

入院されたご家族へ（院内掲示用）

小児救急重篤疾患多施設共同研究代表

この度、ご家族におかれましてはお子様が入院されて、さぞかし心配のこととお察し申し上げます。

日本小児救急医学会では気管挿管が行れたり、化膿性髄膜炎で入院された患者さんについて、原因究明と治療成績の改善を目的として報告することになっています。重症事例を検証することは同様の事例の発生を防ぎ、早期発見や治療成績の向上につながるものと考えております。

この研究では患者さんの氏名、住所、ID番号がわからない状態で登録事業を行っており、集計を目的としていますので、個人が特定されることは決してありません。さらに、これらの情報は漏洩がないように厳重に管理しています。

なお、当院ではお子様に対して各種疾患の治療ガイドラインや過去の経験などから最善と思われる治療を行う予定です。もし、この登録事業に賛同いただけない場合は担当医まで申し出てください。なお、この登録事業に賛同いただかなくても何ら不利益を被らないことを申し添えます。

この研究に関するさらに詳しいことは担当医にお聞きください。

研究代表者 長村敏生
京都第二赤十字病院小児科
TEL 075-231-5171（代）

施設研究責任者 浅井康一
国立病院機構 京都医療センター小児科
TEL 075-641-9161（代）